

2009年度 鉄道事業運輸成績について

西武鉄道株式会社（本社：埼玉県所沢市、社長：後藤高志）では、2009年度の鉄道事業運輸成績がまとまりましたので、お知らせいたします。

概況につきましては、主に、景気低迷による出控えなどに加え、前期に開業した沿線大型商業施設の開業景気が一巡したことなどにより、定期外旅客輸送人員は前年同期比1.2%減、定期外旅客運輸収入は前年同期比1.8%減となりました。

また、定期旅客輸送人員は前年同期比で横ばい（0.0%増）と比較的堅調でしたが、定期旅客運輸収入に関しては池袋線において西武有楽町線経由東京メトロ副都心線・有楽町線利用への転移が見られたこと、また、1ヵ月、3ヵ月の定期乗車券購入者が単価軽減を考慮し、6ヵ月定期乗車券に買い替えられた事などにより、前年同期比0.6%減となりました。

鉄道事業運輸成績及び対前年度比較表

項目	2008年度	2009年度	比較増減	
			千人	%
輸送人員	千人	千人	千人	%
定期外	245,833	242,843	-2,989	-1.2
定期	382,948	383,016	68	0.0
計	628,781	625,860	-2,921	-0.5
旅客運輸収入	百万円	百万円	百万円	%
定期外	53,897	52,950	-946	-1.8
定期	42,384	42,135	-248	-0.6
計	96,281	95,086	-1,194	-1.2

（注）千人未満、百万円未満を切り捨てて表示しております。

以上